

バトルスピリッツ 戦国学園

セイワ

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

戦国学園、それは東京にある学園都市の1つでありそこではバトスピに力を注ぎ、有名バトラ育成型機関である

この物語はこの学園に転校した少年を中心に始まる……
他のカードゲームのキャラやいろんなキャラが登場します
オリジナルキャラクターも出ます

目次

プロローグ

バトルスピリッツ……それはカードとコアでプレイするカードゲームである

今現在、バトルスピリッツ、通称バトルスピは空前絶後の大ブームとなっていた

理由は宇宙でもバトルスピは流行っておりバトルスピでトラブルを解決するという法案もあるほどであるのだ

この地球でもその法案で銀河で最下位の地位で呼ばれる……はずだった……

「メインステップ」

そう宣言する紅き鎧武者を着た男は左手に持っていた何枚かのカードのうち1枚を右手にもってそれを相手に見せた

「審判の時は来たえり、その罪を数え滅せよ!!!」

断罪の滅龍ジャτζメント・ドラゴニスレベル3で召喚!!!」

そう言った後、男は自分の場にあるテーブルにそのカードを置き、紅い石1つと青い石3つをそのカードの上に乗せた

すると目の前にカードが表れてその上に炎の渦が巻くとその中からカードのイラストに描かれていた黒き龍が手に持っていた剣を相手に向けたのだ。他にも何体ものカードがあり後ろにチャリオットをつないである龍の上に2本の砲が装備している。多眼の目を持つオレンジ色の龍に6枚の翼をもつ漆黒の龍もまさに戦い対かうずうずしていた

一方の相手の方は見た目から宇宙人だとわかる。だが、その顔は緑の肌に顔面蒼白となっていた

「アタックステップ、行けえ、ジャτζメント・ドラゴニス!!」

カードを横向きにするとジャτζメント・ドラゴニスはカードの上から翼で飛翔、相手に向かっていった

「ジャτζメント・ドラゴニスにはアタック時効果がある。レベル3の効果で我がターンはもう一度来る」

そういうと相手は恐怖で震えていた、辺境の惑星のはずだったのに、まさかこんなに強い猛者がいるとは……………

「ら、ライフで受ける!!!」

そう右手を出すと青い石と同じ形をした立体物が表れてジャツジメント・ドラゴニスに手に持った剣で一刀両断した

「お、俺の負けだ……………」

男は手に地面をつき、自分に勝った男を見た。が、その男は後ろを向くと、

「弱い、やはり我を楽しめるのは我が故郷か……………」

そのまま去って行った……………

今現在バトスピでランキングのその上位陣が地球出身で独占しており、辺境の惑星と馬鹿にされなくなっていた

さらに今、バトスピはバトルフィールドを開発したのが地球と決まった時、もはや、地球こそが一番の星と疑わないほどだった

だが、地球ではまだまだ強豪なバトラーたちがいる。彼らはバトスピの頂点、つまり天下を目指して日々バトルを繰り返していた。今まさにバトスピは戦国時代と呼ばれるほどである

「ここが……………戦国学園か」

そんな中、季節は4月、日本の東京で一人の少年がある学園に入るためにその一步を踏み出したのだ

紅き鉢巻きに髪型は後ろにちょんまげをし蒼き服とズボンを着た少年はある高校の門の前にいた

「さて、どんなバトラーがいるか……………」

黒き髪の少年は歩む先にあるのは果たして……………

今、バトスピの新たな伝説が生まれる!!!